

どこへ進学するか？ の前に なぜ進学するのか？

来週は1学期の期末試験ですが、いよいよ今学期もまとめの時期となりました。今学期をしっかり締めくくるとともに、受験生にとっては『この夏休みをどう過ごすのか!!』ということが大きなテーマです。この夏休みは学習が中心の生活となるでしょうが、それ以外にもやるべきことがたくさんあります。多くの**学校説明会・体験入学等に参加**することになるでしょうし、より多くの進路先を自分で調べることが必要です。学校説明会の申し込みについては前号で書きましたが、基本的には各自での申し込みとなります(複数の申し込み方法があるものについては、各自で申し込みをする。中学校を通じての申し込みしかない場合のみ、中学校で申し込みます。)。この進路通信や進路の掲示板(2階廊下の掲示板)をよく見るようにして、見落としや締切期間を過ぎてしまったなどということが無いようにしてください。

進学する上で一番大切なことは、『なぜ進学するのか?』という理由を自分なりにシッカリと持っていることです。

毎年、全国で10万人近くの高校生が中途退学をしています。その理由の多くは、「みんなが高校へ行くから、自分も進学したが…」とか「親や先生が(高校へ)行けと言ったから…」というものです。ここで一番問題となるのは、『目的』を持って進学をしていないということです。

進学が一番の目的は、やはり「学ぶ」ということです。ですから進学をする場合は、自分の将来の生き方やつきたい職業にその学校がどう適しているかということ、更に何年間かそこで生活をするのですから、自分の能力や性格にどうあっているかということ etc. を考えておく必要があります。一人一人の人生が違うように、一人一人に合った学校も違うはずです。だから進学をする人は、『どの学校にするか?』を決める前に、『なぜ進学をするのか?』という自分なりの答えを持つべきです。

第2回進路調査を行います

夏休みに入るとすぐ『3者面談』が実施されます(7/23(月)～)。それに先立って、「第2回進路希望調査」を行います。調査方法は前回と同様で、「学習進路相談の記録」(=Step up)に進路希望をなるべく具体的に記入して7/3(火)に提出してください。またご家庭でもよく相談をし、3者面談での話し合いが有意義なものとなるよう、ご協力をお願い致します。

◎3者面談での話し合いの内容



- ① 1学期を振り返って
- ② 進路について
- ③ 夏休み中の学習・生活について